

## 『いまこそ「経済学の冒険」を語る』

塚本恭章著

本体1,700円＋税 四六判 304頁 ISBN:978-4-924671-92-8

2023年に『経済学の冒険 ブックレビュー&ガイド100』を刊行した著者が、1年をかけて学生たちと対話をし、経済学を学ぶために、いまこそ「経済学の冒険」が必要であることを痛感する。そこから生まれた、新たな経済学を学ぶための入門書。「資本主義の中で生きる」ということの、本当の意味を探る。橋本努（北海道大学教授）氏推薦。【表紙はイメージです】



【本書の内容】経済学を身近に感じ、経済学史を通して、経済学を学ぶための入門書。基本から応用まで。岩井克人・吉川洋・水野和夫の三氏と、経済学、経済、貨幣、会社、資本主義とこれからの社会について、縦横に語る。「経済の歴史(…)経済学の歴史(…)、塚本恭章さんは、それらの歴史の最良の語り部です」(岩井克人・東京大学教授)。

【著者】塚本恭章（ツカモトヤスアキ）愛知大学経済学部専任教員。社会経済学専攻。主要著書に『経済学の冒険——ブックレビュー&ガイド100』（読書人、2023年）、『市場社会とは何か——ヴィジョンとデザイン』（共著、上智大学出版、2007年）など。

◆◆事前予約受付中！【4月7日（月）受注締切】◆◆

FAX : 03-5244-5976 もしくは電話 : 03-5244-5975 まで

電子メールでのお問い合わせ、ご発注も受け付けております。[web@dokushojin.net](mailto:web@dokushojin.net)

番線印	株式会社読書人受注短冊	ご注文数
	いまこそ「経済学の冒険」を語る 塚本恭章著 本体 : 1,700円＋税 ISBN:978-4-924671-92-8	冊
電話番号	—	—
FAX	—	—
ご担当者様名		

**FAX 03-5244-5976 までご予約お待ちしております！**